

平成28年度 第1回霧島市食育推進検討委員会

日時：平成28年8月23日（火）14時00分～

会場：国分シビックセンター公民館3F 中研修室

会 次 第

1. 開会

2. 健康増進課長あいさつ

3. 委員紹介

4. 協議

(1) 霧島市の食育の取組について

- ・平成27年度の各課の食育の取組状況及び平成28年度の計画
- ・霧島市食育推進計画（第2次）の目標値と進捗状況

(2) 霧島市の年度ごとの食育の取組について

- ・霧島市の年度ごとの食育の取組
- ・平成28年度の食育の取組目標
「欠食しない規則正しい食生活（早寝・早起き・朝ごはん）の推進」
の取組状況

(3) その他

5. 閉会



平成28年度 霧島市食育推進検討委員会 委員名簿

	氏名	所属	役職	任期	備考
1	宮川 尚之	始良地区歯科医師会 霧島市支部	幹事	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
2	竹迫 美裕	霧島市学校保健会	副会長	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日	委員長
3	南 理恵	霧島市学校栄養教諭		平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
4	常澤 昌子	霧島市PTA連絡協議会		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
5	千葉 しのぶ	NPO法人 霧島食育研究会	理事長	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
6	川野 幹子	霧島市食生活改善推進員連絡協議会	会長	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
7	塗園 和代	霧島市母子保健推進委員会	会長	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
8	外山 澄子	鹿児島県食育シニアアドバイザー		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	副委員長
9	徳永 泰子	霧島商工会議所		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
10	今川 芳信	国分園芸振興会		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
11	並松 秋水	農業生産法人 株式会社 エコ・スマイル	代表者	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
12	山田 由美子	始良・伊佐地域振興局 保健福祉環境部 健康企画課		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
13	隈元 羊子	霧島市在宅栄養士		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	

霧島市 健康・生きがづくり推進における各種委員会の設置に関する要綱

(趣旨)

第1条 市民の健康・生きがづくり、地域医療及び保健事業等を効果的かつ効率的に推進するため、専門的な事項を審議する各種委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(委員会)

第2条 市民の健康・生きがづくり、地域医療及び保健事業等に関する専門的な事項を審議するため、自殺対策検討委員会、食育推進検討委員会、地域医療検討委員会、母子保健検討委員会、歯科保健専門委員会及び予防接種専門委員会を置く。

(所掌事務)

第3条 各委員会は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 自殺対策検討委員会
 - ア 健康増進計画の推進に関する事項
 - イ 自殺予防対策の推進に関する事項
 - ウ その他市長が必要と認める事項
- (2) 食育推進検討委員会
 - ア 健康増進計画の推進に関する事項
 - イ 食育の推進に関する事項
 - ウ その他市長が必要と認める事項
- (3) 地域医療検討委員会
 - ア 健康増進計画の推進に関する事項
 - イ 地域医療の推進に関する事項
 - ウ その他市長が必要と認める事項
- (4) 母子保健検討委員会
 - ア 健康増進計画の推進に関する事項
 - イ 母子保健の推進に関する事項
 - ウ その他市長が必要と認める事項
- (5) 歯科保健専門委員会
 - ア 健康増進計画の推進に関する事項
 - イ 歯科保健の推進に関する事項
 - ウ 歯科健診等の実施に関する事項
 - エ その他市長が必要と認める事項
- (6) 予防接種専門委員会
 - ア 健康増進計画の推進に関する事項
 - イ 予防接種の推進に関する事項
 - ウ 予防接種の実施に関する事項
 - エ その他市長が必要と認める事項

(組織)

第4条 各委員会は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 保健又は医療関係団体の代表
- (2) 福祉関係団体の代表
- (3) 教育関係団体の代表
- (4) 地区組織の代表
- (5) 各種健康づくり推進団体の代表
- (6) 農業関係団体の代表
- (7) 企業の代表
- (8) その他市長が必要と認める者
(任期)

第5条 前条の委員の任期は、2年とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委員長及び副委員長)

第6条 各委員会に委員長及び副委員長1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、保健福祉部健康増進課において処理する。

(その他)

第9条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成21年4月1日から施行する。

(霧島市救急医療検討委員会設置要綱及び霧島市健康増進計画等策定協議会設置要綱の廃止)

2 次に掲げる告示は、廃止する。

(1) 霧島市救急医療検討委員会設置要綱（平成18年霧島市告示第107号）

(2) 霧島市健康増進計画等策定協議会設置要綱（平成18年霧島市告示第219号）

附 則（平成21年7月27日告示第196号）

この告示は、平成21年7月27日から施行する。

協議 (1) 霧島市の食育の取組について
 ・平成27年度の各課の食育の取組状況及び平成28年度の計画 (食育担当三課)

主な取組内容	関係課		農政畜産課			学校給食課			健康増進課			
	農	学	健	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	
・食育に関する意識啓蒙のための情報提供	○	○	○	・出前講座を通じて情報提供	・出前講座を通じて情報提供	・給食だよりの配布 ・情報提供	・毎月の献立や給食だよりを配布して ・学校保健会や家庭教育学級等での講話や資料提供	・広報、イベント、教室、出前講座、健康等を通しての啓蒙 ・野菜のリーフレット、食事メニュー、朝食リーフレットを作成し、学校や事業所に配布	・広報、イベント、教室、出前講座、健康等を通しての啓蒙 ・野菜のリーフレット、食事メニュー、朝食リーフレットを作成し、学校や事業所に配布	・広報、イベント、教室、出前講座、健康等を通しての啓蒙 ・野菜のリーフレット、食事メニュー、朝食リーフレットを作成し、学校や事業所に配布	・広報、イベント、教室、出前講座、健康等を通しての啓蒙 ・野菜のリーフレット、食事メニュー、朝食リーフレットを作成し、学校や事業所に配布	
・食育推進団体、NPO法人等の活動等への支援	○	○	○	・生活研究グループへ育成補助金交付による活動支援の実施	・生活研究グループへ育成補助金交付による活動支援の実施		・食生活改善推進員の研修会やイベント等への協力 ・NPO 法人霧島食育研究会主催の霧島食文化祭への参加協力。	・食生活改善推進員の研修会やイベント等への協力 ・NPO 法人霧島食育研究会主催の霧島食文化祭への参加協力。	・食生活改善推進員の研修会やイベント等への協力 ・NPO 法人霧島食育研究会主催の霧島食文化祭への参加協力。	・食生活改善推進員の研修会やイベント等への協力 ・NPO 法人霧島食育研究会主催の霧島食文化祭への参加協力。	・食生活改善推進員の研修会やイベント等への協力 ・NPO 法人霧島食育研究会主催の霧島食文化祭への参加協力。	
・食育に関するイベント、研修会、教室等の開催	○	○	○	・小学校対象によるお茶の入れ方教室	・小学校対象によるお茶の入れ方教室	・国民文化祭 (食の祭典 in 霧島)	・国民文化祭 (食の祭典 in 霧島)への参加 ・霧島食文化祭への参加	・市民健康講座や健康福祉まつりでの食育コーナーの開催 ・健康生きがいくつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいくつくり事業 ・保育所食育支援事業 ・国民文化祭 (食の祭典 in 霧島)	・市民健康講座や健康福祉まつりでの食育コーナーの開催 ・健康生きがいくつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいくつくり事業 ・保育所食育支援事業 ・国民文化祭 (食の祭典 in 霧島)	・市民健康講座や健康福祉まつりでの食育コーナーの開催 ・健康生きがいくつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいくつくり事業 ・保育所食育支援事業 ・国民文化祭 (食の祭典 in 霧島)	・市民健康講座や健康福祉まつりでの食育コーナーの開催 ・健康生きがいくつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいくつくり事業 ・保育所食育支援事業 ・国民文化祭 (食の祭典 in 霧島)	
・「グリーン・ブルー」や地産地消活動の支援	○	○	○	・市報等による観光農園の情報提供及び集客イベントの実施	・ホームページ等による観光農園の情報提供及び集客イベントの実施							
・生産者と消費者の交流促進	○	○	○	・各イベントにおいて生産者と消費者が交流	・各イベントにおいて生産者と消費者が交流							
・食文化の継承のための活動支援	○	○	○	・生活研究グループによる食の伝承講座実施	・生活研究グループによる食の伝承講座実施		・学校給食における郷土料理の提供	・食の祭典 in 霧島の開催	・食の祭典 in 霧島の開催	・食の祭典 in 霧島の開催	・食の祭典 in 霧島の開催	・食の祭典 in 霧島の開催
・食の安全や知識に関する学習機会や情報提供	○	○	○	・ラジオ、チラシ等を通じての情報提供 (K-GAP等)	・ラジオ、チラシ等を通じての情報提供 (K-GAP等)		・毎月1回の献立や給食だよりを配布して ・学校保健会や家庭教育学級等での講話や資料提供	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙
・環境に配慮した食育推進	○	○	○	・有機栽培の推進	・有機栽培の推進及び環境保全型農業の推進		・残食調査の実施		・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙	・健康、相談、教室、出前講座等を通しての啓蒙
・ホームページ、広報等を通じた情報提供	○	○	○	・観光農園情報の掲載	・観光農園情報の掲載		・学校給食の献立の掲載	・「食育月間」「食育の日」の庁舎内放送	・「食育月間」「食育の日」の庁舎内放送	・「食育月間」「食育の日」の庁舎内放送	・「食育月間」「食育の日」の庁舎内放送	・「食育月間」「食育の日」の庁舎内放送
・きりしま飯食事「かがい」の普及	○	○	○	・生活研究グループへの情報提供	・生活研究グループへの情報提供		・研修会などで資料配布	・健康、相談、教室、出前講座等で食事パラスガイドを紹介	・健康、相談、教室、出前講座等で食事パラスガイドを紹介	・健康、相談、教室、出前講座等で食事パラスガイドを紹介	・健康、相談、教室、出前講座等で食事パラスガイドを紹介	・健康、相談、教室、出前講座等で食事パラスガイドを紹介
・栄養教諭等を中心とした食に関する指導	○	○	○				・兼務発令により栄養教諭の専門知識を生かした授業の実施					
・地産地消の食材、郷土食メニュー等を取り入れた学校給食の推進と充実	○	○	○	・関係課・関係団体との連携及び情報提供	・関係課・関係団体との連携及び情報提供		・学校給食における郷土料理の提供					
・地域の食育に関する人材、食文化、農林水産業体縁に関する情報収集及び地域での活動支援	○	○	○	・観光農園におけるもぎとりの収穫体験、茶関係イベント等において茶の手もみ体験の実施。 ・市民農園を通じての農業体験	・観光農園におけるもぎとりの収穫体験、茶関係イベント等において茶の手もみ体験の実施。 ・市民農園を通じての農業体験		・関係団体が行っている食育活動等の情報収集及び発信	・関係団体が行っている食育活動等の情報収集及び発信	・関係団体が行っている食育活動等の情報収集及び発信	・関係団体が行っている食育活動等の情報収集及び発信	・関係団体が行っている食育活動等の情報収集及び発信	・関係団体が行っている食育活動等の情報収集及び発信

協議（１）霧島市の食育の取組について
 ・平成２７年度霧島市の食育の取組状況及び平成２８年度の計画について（関係課）

主な取組内容	関係課	平成 26 年度の取組状況	平成 27 年度の取組状況	平成 28 年度の計画
<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する意識啓発のための情報提供 	生涯学習課	<p>市内の小中学校、幼稚園で開設する家庭教育学級で食生活と健康に関することを取り入れるように働きかけた。また、霧島市PTA連絡協議会は、平成26年度活動方針に「早寝、早起き、朝ごはん運動の推進」を掲げ、その推進を図った。青少年を対象にした宿泊体験事業で、生活時間や生活規則を守り、早寝、早起き、朝ごはんの推進を行った。</p>	<p>市内の小中学校、幼稚園で開設する家庭教育学級で平成27年度においても食生活と健康に関することを学習内容に取り入れるように働きかけた。また、霧島市PTA連絡協議会は、平成27年度活動方針に「早寝、早起き、朝ごはん運動の推進」を掲げ、その推進を図る。青少年を対象にした「いざ行け！きりしま探検隊」生活時間や生活規則を守り、早寝、早起き、朝ごはんの推進を行った。</p>	<p>市内の小中学校、幼稚園で開設する家庭教育学級で平成28年度においても生活習慣の改善と食生活に関することを学習内容に取り入れるように働きかける。また、霧島市PTA連絡協議会は、今年度も活動方針に「早寝、早起き、朝ごはん運動の推進」を掲げ、その推進を図る。青少年を対象にした「いざ行け！きりしま探検隊」生活時間や生活規則を守り、「早寝、早起き、朝ごはん」の推進を図る。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンツーリズムや地産地消活動の支援 	長寿・障害福祉課 観光課	<p>介護予防複合プログラム（パワリハ・リターンズ）、介護予防総合プログラム（元気アツ・元気まなび）、二次予防高齢者訪問指導事業、地域のひろば推進事業において、栄養や口腔等の指導を行った。</p> <p>霧島市（観光課、農政畜産課）、観光協会、特産品協会にて「霧島高原ツーリズム協議会」を運営しており、主に修学旅行生を対象に果実・お茶などの農業体験を実施した。</p>	<p>介護予防複合プログラム（パワリハ・リターンズ）、介護予防総合プログラム（元気アツ・元気まなび）、地域のひろば推進事業において、栄養や口腔等の指導を行った。</p> <p>霧島市（観光課、農政畜産課）、観光協会、特産品協会にて「霧島高原ツーリズム協議会」を運営しており、主に修学旅行生を対象に果実・お茶などの農業体験やかん・ふくれ菓子づくり体験などを実施した。なお、同協議会では民泊は推進していない。</p>	<p>介護予防複合プログラム（パワリハ・リターンズ）、介護予防総合プログラム（元気アツ・元気まなび）、地域のひろば推進事業において、栄養や口腔等の指導を行う。</p> <p>霧島市（観光課、農政畜産課）、観光協会、特産品協会にて「霧島高原自然体験ツーリズム協議会」を運営しており、主に修学旅行生を対象に果実・お茶農家体験や郷土料理づくりなどの食文化体験を実施する。なお、同協議会では民泊は推進していない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した食育推進 	環境衛生課	<p>食から発生する生ごみを減らすことなどにより、ごみの減量化を図るための普及啓発活動を行ってきたが、市民一人一日当たりのごみの排出量は、ここ数年、増加傾向にあり、今年度もその傾向は変わらないものと想定される。平今年度は電気式生ごみ処理機補助制度の拡充を図り、同制度の更なる普及啓発に努めた結果、平成25年度、14台の補助基数に対し平成26年度、22台と一定の成果向上は得られた。</p> <p>また、ごみの減量化と生ごみの再資源化を図るため、家庭系「生ごみの分別リサイクル試行事業」を国分・隼人の一部の自治会で今年度も継続し実施したが、平成25年度の再資源化量86tに対し平成26年度、75tと前年度と比較して11t減量となり成果向上を得ることができなかった。</p>	<p>食から発生する厨芥類ごみは、可燃ごみの概ね20%を占めることから、ごみ減量化に向けた取組みの一環として、可燃ごみに含まれる厨芥類等の詳細なごみ質分析を実施し結果の検証を行ったところである。また、ごみ減量化については、可燃ごみに含まれる生ごみの水切りの徹底について、機関誌(保全協会だより)に掲載し周知することで普及啓発に向け取組みました。</p>	<p>平成27年度に実施した、可燃ごみに含まれる厨芥類等の詳細なごみ質分析の結果を市報・ホームページ等で公表することとしており、食品を賞味期限内で食べきっていただく普及啓発やごみ減量化につながる水切りの周知徹底を推進すると共に、更なる食品残渣の減量化に向け、宴会等において発生する食品ロスの削減に向けた30・10運動(乾杯後着座して30分間食事を楽しむ・散会前10分間着座して食事する)の普及に努め、引き続き環境負荷の少ない循環型社会の形成に取組みます。</p>

協議 (1) 霧島市食育推進計画 (第2次) の目標値と進捗状況について

目標項目	対象	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	目標値 (H29年度)
食育に関心を持っている市民の割合の増加	成人	80.3%(*1)				90%以上
	小学5年生	3.5%(*1)				3.5%以下
食事を1人で食べる子どもの割合の減少	中学2年生	12.1%(*1)				12.1%以下
	小学5年生	0.9%(*1)				0.9%以下
朝食	小学2年生	0.9%(*1)				0.9%以下
	2~6歳児	96.2%(*1)				100%
夕食	小学5年生	93.7%(*2)	92.6(*8)	88.5(*11)	90.3(*14)	100%
	中学2年生	90.9%(*2)	91.9(*5)	90.5(*11)	90.1(*14)	100%
朝食をほとんど毎日食べる市民の割合の増加	20歳代男性	61.5%(*3)	57.1(*6)	36.4(*12)	55.0(*15) (18歳19歳含む)	65%以上
	30歳代男性	60.3%(*3)	70.2(*6)	53.4(*12)	51.1(*15)	65%以上
地元産の農林水産物を積極的に購入している市民の割合の増加	成人	76.8%(*3)	76.4%(*6)	75.8%(*12)	74.1%(*15)	80%以上
	成人	75.5%(*4)	73.5(*7)	70.5(*13)	58.2(*16)	80%以上
学校給食における県内産物を使用する割合の増加	成人	40.1%(*1)				50%以上
	成人	32.6%(*1)				40%以上
メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防や改善のための適切な食事、運動等を継続的に実践している市民の割合の増加	成人	71.8%(*1)				80%以上
	成人	33.2%(*3)	35.4%(*6)	34.5%(*12)	30.6%(*15)	33%以上
農林漁業体験を経験した市民の割合の増加	成人	77.6%(*1)				80%以上

資料： (*1) H24年度 健康増進課 健康きりしま21アンケート
 (*2) H23年度 保健体育課 児童生徒の朝食摂取状況調査
 (*3) H23年度 企画政策課 市民意識調査
 (*4) H23年度 保健体育課 学校給食における地場産物活用状況調査
 (*5) H24年度 保健体育課 児童生徒の朝食摂取状況調査
 (*6) H24年度 企画政策課 市民意識調査
 (*7) H24年度 保健体育課 学校給食における地場産物活用状況調査
 (*8) H25年度 保健体育課 児童生徒の朝食摂取状況調査
 (*9) H25年度 企画政策課 市民意識調査
 (*10) H25年度 保健体育課 学校給食における地場産物活用状況調査
 (*11) H26年度 保健体育課 児童生徒の朝食摂取状況調査
 (*12) H26年度 企画政策課 市民意識調査
 (*13) H26年度 保健体育課 学校給食における地場産物活用状況調査
 (*14) H27年度 保健体育課 児童生徒の朝食摂取状況調査
 (*15) H27年度 企画政策課 市民意識調査
 (*16) H27年度 保健体育課 学校給食における地場産物活用状況調査

*市民意識調査の20歳代が、平成27年度から選挙権年齢引き下げにより(20~29歳)から(18~29歳)に変更

■ 毎年度評価項目

協議（2）霧島市の年度ごとの食育の取組について

		具体的な取組			
取組目標	推進対象	核となる団体	イベント	教室・研修会等	情報提供（ちらし・広報等）
<p>主菜・主菜・副菜をそろえたバランスのよい食生活（日本型食生活）の推進</p>	<p>地域、学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員 	<ul style="list-style-type: none"> ・京セラ第2食堂健康フェア →9月11日・12日（金）来場者224名 ・学校給食展 →11月8日（土）来場者782名 ・霧島の文化祭 →11月30日（日）ブース来場者247名 ・健康福祉まつり →2月15日（日）来場者1200名 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康生きがいつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいつくり事業 →91回 参加者2,594名 ・スッキリしま教室（特定保健指導） →82回 参加者1,687名 ・出前講座 →7回 参加者163名 	<ul style="list-style-type: none"> ・きりしま版食事バランスガイドを学校、イベント、教室などで配布 →中学校・高校の技術家庭科等でのバランスガイド活用 48回 配布者数3,159名
<p>自然の恵みに感謝し、霧島の旬の食材・郷土料理を味わい、楽しめる食生活の推進</p>	<p>全市民</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・営農組織 ・農業生産者 ・食生活改善推進員 ・NPO法人霧島食育研究会 ・生活研究グループ 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民健康講座 →5月29日（金）来場者300名 ・学校給食展 →11月7日（土）来場者618名 ・第30回国民文化祭 食の祭典 in 霧島 →11月7（土）8日（日）来場者28,000名 ・霧島の文化祭 →12月13日（日）来場者800名 ・健康福祉まつり →2月7日（日）来場者850名 ・事業所と連携した取組 ・学校給食展 ・霧島の文化祭 ・健康福祉まつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康生きがいつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいつくり事業 →68回 参加者1,794名 ・出前講座 →8回 参加者160名 ・保育所食育支援事業（宮内保育園） →10月6（火）参加者50名 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土料理のレシピや霧島の旬の食材を使ったレシピの配布 ・地産地消推進店の紹介
<p>欠食のない規則正しい食生活（早寝・早起・朝ごはん）の推進</p>	<p>学校、若い世代</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健会 ・PTA連絡協議会 ・栄養教諭 ・商工会議所 ・食生活改善推進員 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康生きがいつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいつくり事業 ・乳幼児健診 ・家庭教育学級 ・料理教室 ・保育所食育支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校（PTA総会や家庭教育学級等）や事業所での朝食についてのリーフレットやレシピの配布 	
<p>食を通してコミュニケーション豊かな食生活の推進</p>	<p>母子、家庭、地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健会 ・食生活改善推進員 ・母子保健推進員 ・歯科医師会 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康生きがいつくり推進モデル事業 ・地域健康生きがいつくり事業 ・乳幼児健診 ・家庭教育学級 ・料理教室 ・保育所食育支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・共食や食事の作法についてのちらし配布 ・毎月19日の食育の日を食を通しての家庭団らんの日としてPR 	